

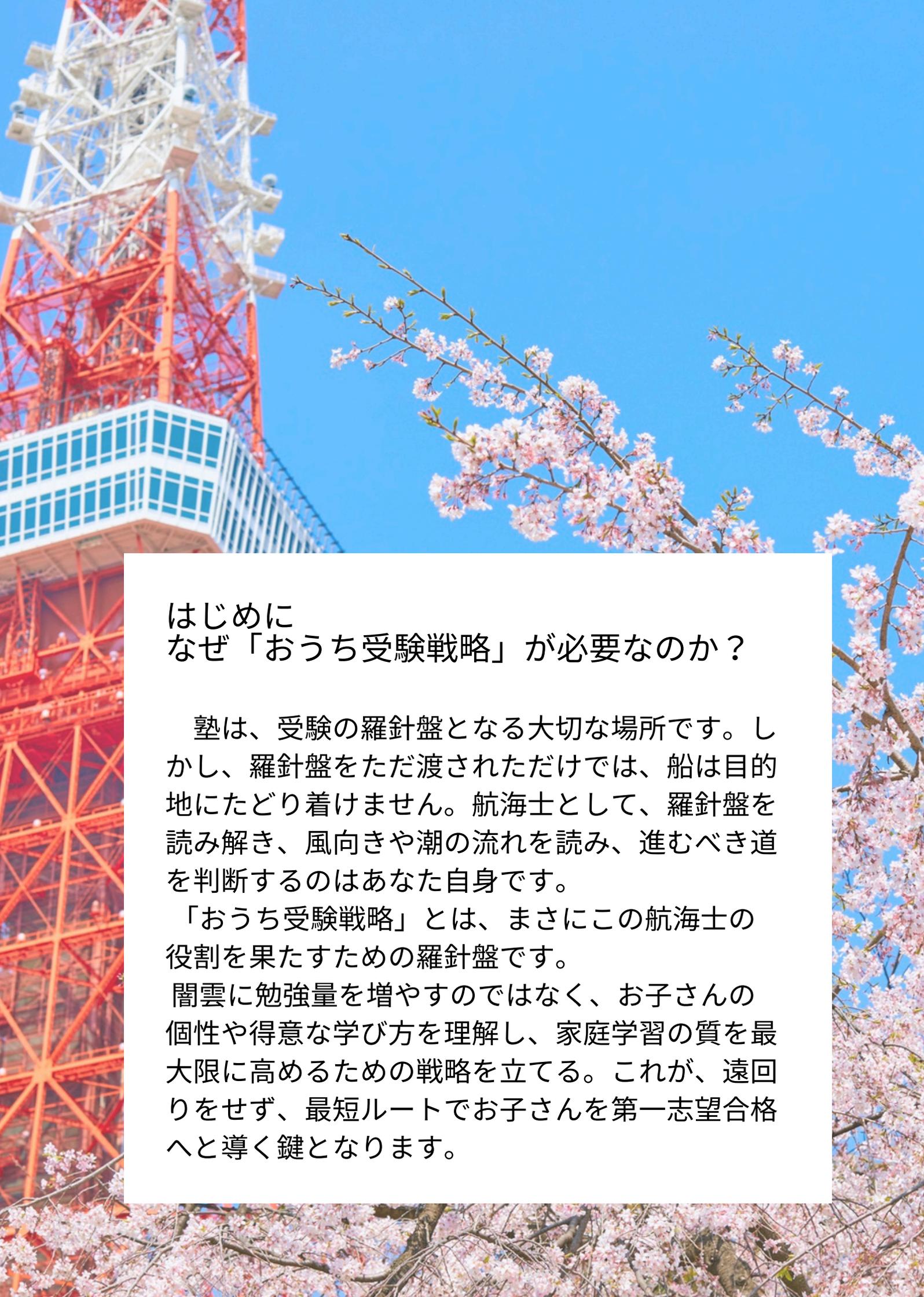


おうち受験 戦略



2025

©おうち受験

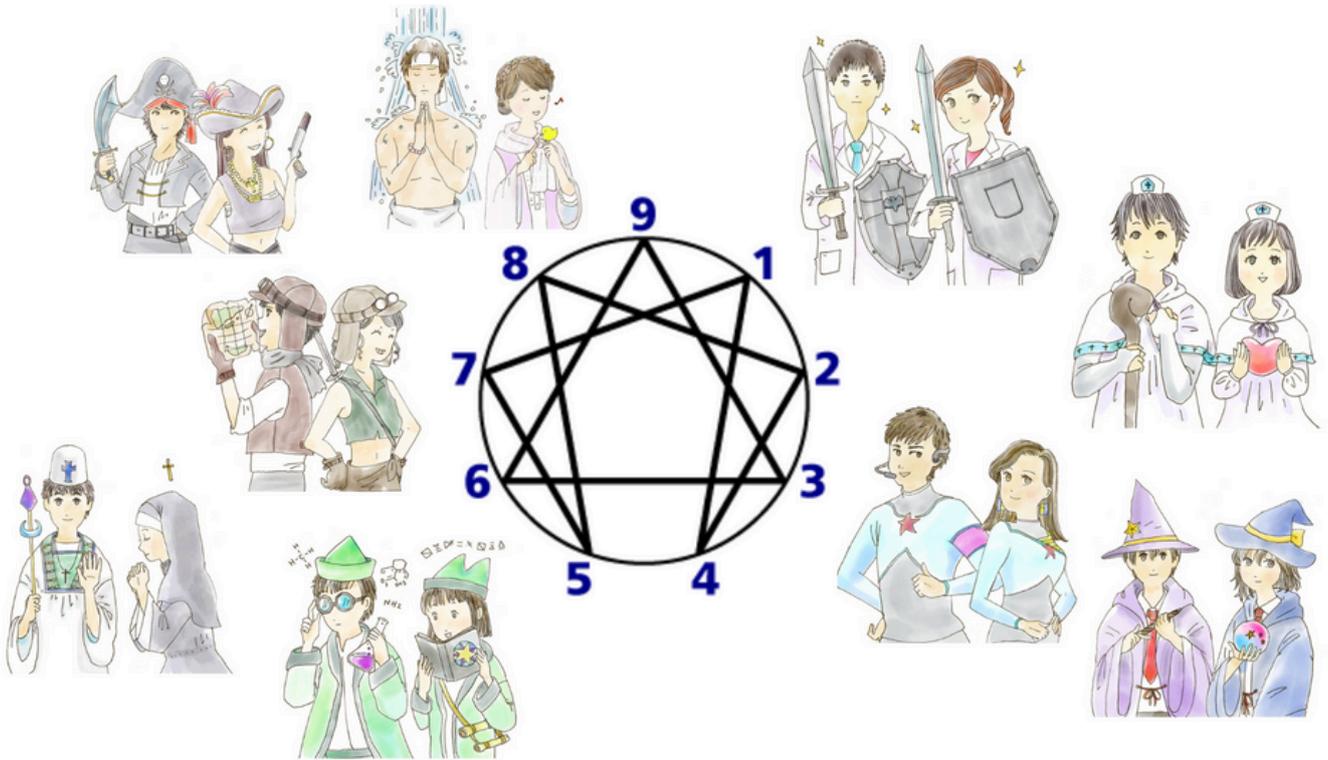


はじめに なぜ「おうち受験戦略」が必要なのか？

塾は、受験の羅針盤となる大切な場所です。しかし、羅針盤をただ渡されただけでは、船は目的地にたどり着けません。航海士として、羅針盤を読み解き、風向きや潮の流れを読み、進むべき道を判断するのはあなた自身です。

「おうち受験戦略」とは、まさにこの航海士の役割を果たすための羅針盤です。

闇雲に勉強量を増やすのではなく、お子さんの個性や得意な学び方を理解し、家庭学習の質を最大限に高めるための戦略を立てる。これが、遠回りをせず、最短ルートでお子さんを第一志望合格へと導く鍵となります。



ステップ1

お子さんの「タイプ」を知る

学習戦略を立てる上で最も重要なことは、お子さんがどんなタイプかを理解することです。それぞれのタイプによって、モチベーションの源や、集中力を高める環境、効果的な学習法は全く異なります。

タイプ診断はこちらから▶



受験コーチからのヒント



タイプ1：理想の実現を目指す戦士

完璧主義で、自分に厳しい努力家です。小さなミスを過剰に気にしてしまいがちなので、完璧を求めすぎず、「80点でも素晴らしい」と励ましてあげましょう。学習計画は、細かすぎず、少し余裕を持たせると安心します。

タイプ2：頼まれると張り切るヒーラー

他者からの承認や感謝に喜びを感じるタイプです。「いつも頑張ってるね、ありがとう」と声をかけたり、「この問題、ママにも教えてくれる？」と頼んでみると、モチベーションがぐんと上がります。



タイプ3：羨望を集めるヒーロー・ヒロイン

成果を出すことや、人から認められることに喜びを感じます。具体的な目標を立て、達成した際には大いに褒めてあげましょう。「この問題集を完璧にしたら、憧れの〇〇に近づけるね！」といった声かけが効果的です。



受験コーチからのヒント



タイプ4： 夢見る魔法使い

独自の世界観や感受性が豊かなタイプです。マニュアル通りの学習法では飽きてしまうことも。「なぜこの公式はこうなるんだろう？」といった探究心を刺激する学び方や、好きな科目や興味のある分野を入り口にすると、自ら進んで学習するようになります。

タイプ5：とことん 突き詰める賢者

探究心が強く、論理的に物事を深く理解したいタイプです。ただ暗記するだけでなく、「なぜそうなるのか」を徹底的に解き明かす学習法が向いています。彼らの「知りたい」という欲求を尊重し、一緒に調べたり、議論したりする時間を作りましょう。



タイプ6： 忠実な聖職者

安心できる環境や、信頼できる人からの指導を大切にします。計画通りに進めたり、同じ参考書を繰り返し使ったりすることで安心感を覚えます。学習計画は、親子で一緒に立て、「困ったらいつでも相談してね」という姿勢を見せることが大切です。

受験コーチからのヒント



タイプ7：社交的なトレジャーハンター

新しいことや刺激的なことが大好きです。単調な学習は苦手なので、「この問題、ゲーム感覚で解いてみよう！」など、遊び心を加えた学習法を取り入れましょう。問題集を何冊か用意して、気分に合わせて選ばせるのも効果的です。

タイプ8：人情味あふれるボス

自分の考えや信念を大切にし、自力で道を切り開くことを好みます。押しつけられる勉強は嫌がるので、「どういうやり方で進めるのが一番良いと思う？」と、学習計画の決定権を委ねると、主体的に取り組むようになります。



タイプ9：穏やかな空気をまとう仙人

争いを嫌い、自分のペースを大切にするタイプです。詰め込みすぎたり、急かしたりすると、やる気をなくしてしまいます。「今日はここまででいいよ」と、少しずつでも着実に進めることを評価してあげましょう。





ステップ2

家庭学習の仕組み化

お子さんのタイプを理解したら、次は「家庭学習の仕組み」を作ります。塾の宿題をこなすだけの受け身な学習から、お子さんが自ら考え、行動する主体的な学習へとシフトさせることが目標です。

塾の宿題は「家庭学習の入り口」と捉える

塾の宿題は、あくまで基礎の定着を図るためのもの。
それだけで満足せず、以下のステップを追加しましょう。

1、授業前に「予習」

塾の授業をより深く理解するために、事前に教科書や参考書に目を通す習慣をつけましょう。



2、授業後に「復習」

授業で理解できなかった部分を、すぐに家庭で復習します。「どこがわからなかった？」と具体的な質問をして、お子さんと一緒に解決策を探します。

3、「発展問題」に挑戦

塾の宿題がスラスラ解けるようになったら、少し難しい問題集や過去問に挑戦してみましょう。これにより、応用力が身につきます。



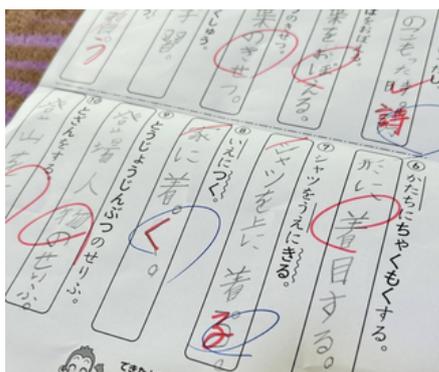


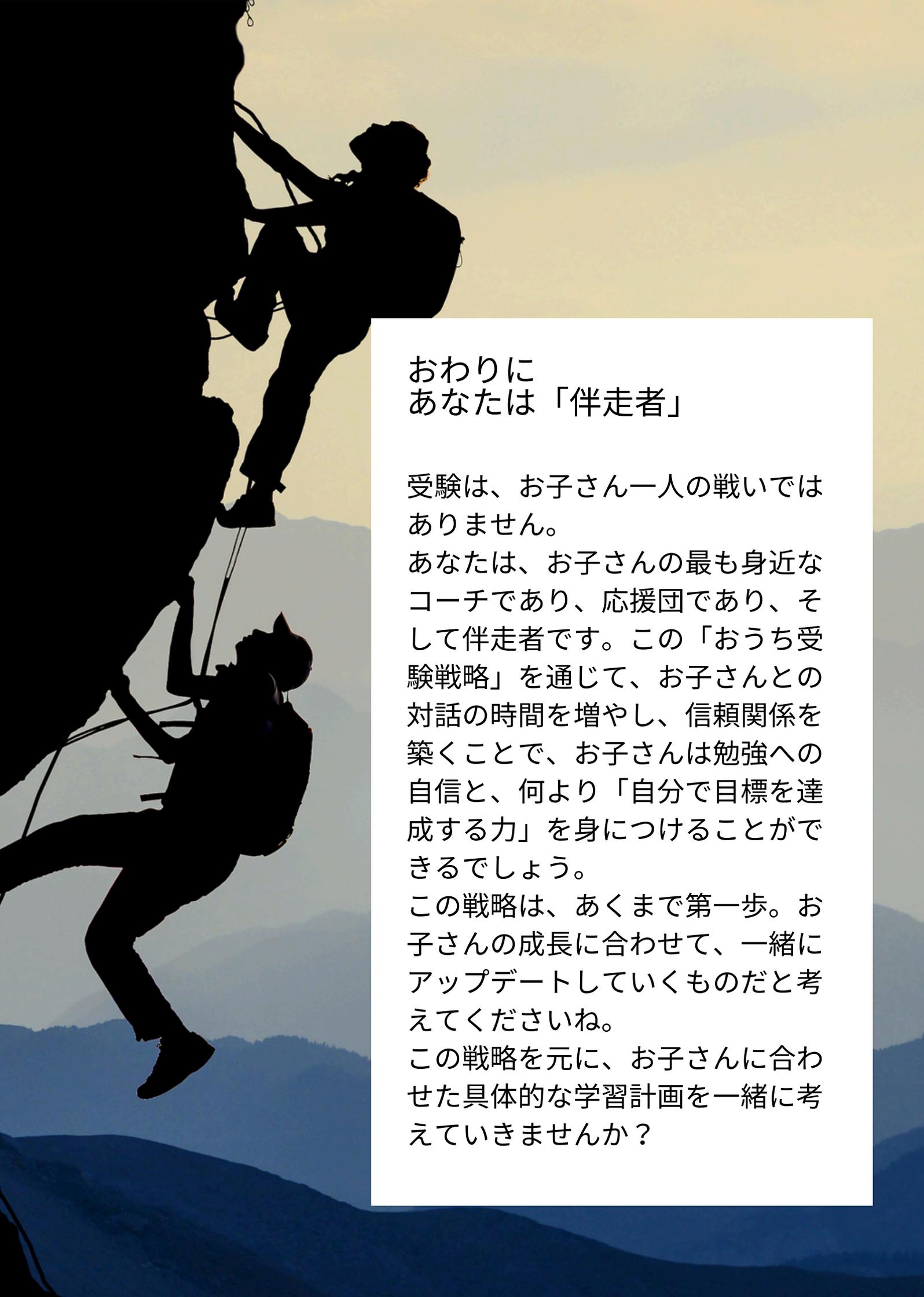
1日20分の「見える化」タイム

お子さんと一緒に、その日の学習内容を振り返る時間を作りましょう。

- 何を学んだか？
- どんなことがわかったか？
- どこが難しかったか？

この会話を通じて、お子さん自身が「学び」を言語化する力が養われ、同時に親も、お子さんの得意・不得意を正確に把握することができます。





おわりに あなたは「伴走者」

受験は、お子さん一人の戦いではありません。

あなたは、お子さんの最も身近なコーチであり、応援団であり、そして伴走者です。この「おうち受験戦略」を通じて、お子さんとの対話の時間を増やし、信頼関係を築くことで、お子さんは勉強への自信と、何より「自分で目標を達成する力」を身につけることができるでしょう。

この戦略は、あくまで第一歩。お子さんの成長に合わせて、一緒にアップデートしていくものだと考えてくださいね。

この戦略を元に、お子さんに合わせた具体的な学習計画を一緒に考えていきませんか？



おうち受験



無料個別相談会について
詳細をLINEで確認する



インスタ